

索尼公司1982-1989年卡座 产品宣传海报中对于磁头特性描述对比

海报年份	机型	日文原文		QQ浏览器机翻中文
1982	TC-K777ES	标题	レーザーアモルファスヘッドによる 独立懸架型3ヘッド方式	基于激光非晶头 独立悬架型三头方式
		内容	大きさはコンビネーションヘッドと同等でありながら、2つのヘッドにパッドが均一に当たり、なおかつアジマスの微調整ができる独立構造の3ヘッド方式を採用しています。コア材にはSN比に優れ磁気飽和しにくい新開発のアモルファス合金を採用。レーザー加工によってヘッドギャップの精度を飛躍的に高めたレーザーアモルファスヘッドですからヘッドの持ち味を最大限に引き出すことができます。もちろんドルビーNRの効果を確認しながら録音時の同時モニターが行えます。	大小与组合头相同，同时焊盘均匀接触2个传感头，并且采用可微调方位的独立结构的3传感头方式。芯材采用了SN比优异、不易磁饱和的新开发的非晶合金。因为是通过激光加工飞跃性地提高了磁头间隙的精度激光非晶磁头，所以能最大限度地发挥磁头的本质。当然可以一边确认杜比NR的效果，一边进行录音时的同时监控。
	TC-K555ES	标题	音質追求のベーシックテクノロジー レーザーアモルファス独立3ヘッド	追求音质的基本技术 激光非晶独立三头
		内容	ワイドな周波数特性とダイナミックレンジが得られる3ヘッド方式。K555ESでは、ここにソニーが独自に開発した独立懸架型レーザーアモルファス録音再生専用ヘッドを搭載。磁気特性をストレートに生かせる非結晶体に最新鋭のレーザー加工技術に応用し、雑音の少ない高密度録音再生を可能にしました。構造的にも録音ヘッドと再生ヘッドは独立しているながら、占有スペースはコンビネーションヘッドと同等。均一なヘッドタッチと高精度のアジマス調整が行える音質的に有利な方法です。もちろんドルビーNR使用のままでもその効果を確めながら、録音同時モニターがレバースイッチひとつで行えます。	可获得宽频率特性和动态范围的3探头方式。在K555ES中，这里配备了索尼独自开发的独立悬架型激光非晶录音·播放专用磁头。将最新锐的激光加工技术应用于直接利用磁特性的非晶体，可以实现杂音少的高密度录音、再现。结构上录音磁头和播放磁头也是独立的，但占用底座与组合磁头相同。这是一种可以进行均匀的头部触摸和高精度方位调整的音质上有利的方法。当然，即使使用杜比NR，也可以一边确认其效果，一边用一个拉杆开关进行录音同时监控。
1983	TC-K555ES	标题	●大きさはコンビネーションヘッドと同等でありながら、2つのヘッドにパッドが均一に当たり、なおかつアジマスの微調整が可能な独立懸架型3ヘッド方式	●大小与组合头相同，且焊盘均匀接触2个头部，并且可以微调方位的独立悬架型3头方式
			●3ヘッド方式のメリットを最大限に生かすため、録音専用/再生専用ヘッドともに、コア材に、結晶構造をもたず、磁気リニアリティに優れた新素材、アモルファス磁性合金を使用。磁気飽和率が大きく改善されたため、SN比が高く、雑音の少ない高密度録音再生を可能にしたレーザーアモルファスヘッドを搭載	●为了最大限度地发挥3磁头方式的优点，录音专用/再生专用磁头的芯材都使用了不具有结晶结构、磁性能优异的新材料——非晶磁性合金。由于磁饱和率得到了很大的改善，搭载了SN比高、噪音少的可以进行高密度录音·再现的激光非晶头
1983	主页介绍	标题	独立懸架型3ヘッド方式	独立悬架型三头方式
		内容	カセットデッキの音質追求の過程で、避けて通ることのできない関門が3ヘッド化の問題です。特性的に有利なことはわかっている、録音ヘッドと再生ヘッドを分離構造とした方式ではどちらか片方にしかパッドが当たらず、かといって2つのヘッドを一体化したコンビネーションヘッドでは正確なアジマス調整が不可能になるなど、カセットテープの制約に縛られて3ヘッドの利点を十分に発揮することができませんでした。この2つの問題点を一挙に解決したのが、ソニー独自の独立懸架型録音/再生専用ヘッドです。構造的には、消去ヘッドも合せて3つのヘッドが独立しながら、占有スペースはコンビネーションヘッドと同等。両ヘッドに均一なヘッドタッチと高精度なアジマス調整が可能になりました。このヘッドの採用によって録音/再生両ヘッドにそれぞれ最適のギャップを配せるという3ヘッド方式ならではの音質的な長所が何の障害もなく取り入れられ、2ヘッド方式では得られないワイドな周波数特性が、ヘッド間の磁気干渉もなく発揮されるわけです。もちろん、録音同時モニターも可能です。	在盒式磁带·卡组的音质追求过程中，不可避免的关口是3磁头化的问题。虽然知道特性上有利，但在录音磁头和重放磁头为分离结构的方式中，焊盘只碰到某一方，也就是说，在将两个磁头一体化的组合磁头中，无法进行正确的方位调整等，受到盒式磁带的制约没能充分发挥全部3个喷头的优点。索尼独有的独立悬架录音/播放专用磁头一举解决了这两个问题。在结构上，加上擦除磁头，3个磁头是独立的，占用空间与连接磁头相同。可以对两个感测头进行均匀的感测头接触和高精度的方位调整。通过采用该磁头，将最佳间隙分别分配给录音/播放磁头，这一3磁头方式特有的音质优点被毫无障碍地吸收，2磁头方式无法获得的宽频率特性也能在磁头间无磁干扰的情况下得到发挥。当然，也可以同时监控录音。

索尼公司1982-1989年卡座 产品宣传海报中对于磁头特性描述对比

海报年份	机型		日文原文	QQ浏览器机翻中文
	TC-K777ES	标题	●大きさはコンビネーションヘッドと同等でありながら、なおかつアジマスの微調整が可能な独立懸架型3ヘッド方式	●大小与连接头相同，且可微调方位的独立悬架型3杆端方式
			●録音/再生ヘッドには、結晶構造をもたない新素材、アモルファス磁性合金を使用したレーザーアモルファスヘッドを搭載	●录音/播放磁头搭载了使用不具有结晶结构的新材料、非晶磁性合金的激光非晶磁头
1984	TC-K555ESII	标题	LC.OFC巻線を採用。さらに音質に磨きをかけた	采用LC.OFC绕组。而且对音质进行了打磨
			レーザーアモルファスヘッド搭載の独立懸架型3ヘッド方式。	搭载激光非晶头的独立悬架型3头方式。
	TC-K555ESII	内容	完成度を極めたヘッドとして、ソニーのコンポネントデッキのほとんどの採用されているレーザーアモルファスヘッド。K555ESIIでは、コイルの巻線にLC-OFC線を使用して、さらにその完成度を高めたLC-OFCレーザーアモルファスヘッドを開発、搭載しました。LC-OFCとは、純度99.99%の無酸素銅の結晶を巨大化して結晶境界の数を減らし、容量リアクタンスによるひずみの発生を極限まで少なくしたものです。録音ヘッドと再生ヘッドそれぞれに正確なアジマスが得られ、ヘッドタッチも均一な独立懸架型3ヘッド構成との相乗効果による素晴らしい音質は、デジタルサウンドなどクオリティの高いソースの録音/再生で、よりはっきりと実感していただけるでしょう。	作为完成度极高的激光头，索尼的组件卡组大部分都采用了激光非晶激光头。K555ESII开发并改进了LC-OFC激光非晶棒头，在线圈绕组中使用LC-OFC线，进一步提高了其完成度。LC-OFC是将纯度99.99%的无氧铜的结晶巨大化，减少结晶边界的数量，将电容电抗引起的应变的发生减少到极限的东西。录音磁头和播放磁头分别得到正确的方位，磁头接触也均匀的独立悬架型3磁头构成的相乘效果带来的精彩音质，在数字声音等高质量的源的录音/播放中可以更清楚地感受到吧。
	TC-K777ES	标题	レーザーアモルファスヘッドによる ソニー独自の独立懸架型3ヘッド方式。	基于激光非晶头 索尼独有的独立悬架型3机头方式。
			占有スペースはコンビネーションヘッドと同等で、録音用、再生用の両ヘッドに均一なヘッドタッチと高精度のアジマスが得られる独立懸架型3ヘッド方式を採用。しかも、ヘッドには、コア材にSN比に優れ磁気飽和しにくいアモルファス磁性合金を使用したレーザーアモルファスヘッドを搭載。これにより、3ヘッド方式のメリットをフルに生かし、デジタルサウンド時代のリファレンス機にふさわしいワイドな周波数特性とダイナミックレンジを獲得しました。	占用空间与组合磁头相同，采用了录音用、再生用的两磁头能得到均匀的磁头接触和高精度方位的独立悬架型3磁头方式。而且，磁头在芯材上搭载了使用了SN比优异、难以磁饱和的非晶磁性合金的激光非晶磁头。由此，充分发挥了3磁头方式的优点，获得了适合数字声音时代的参考机的宽频率特性和动态范围。
	TC-K777ESII	标题	ヘッドのクオリティをさらに一步追いこんだ、 LC-OFC巻線レーザーアモルファスヘッドを搭載。	头部的质量更上了一层楼， 搭载LC-OFC绕组激光非晶头。
			テープに音楽情報を記録し、また、録音テープから信号をピックアップする磁気ヘッド。その基礎研究に、ソニーはすでに35年におよぶ歴史をもちます。そうした歩みの中で、F&Fヘッド、S&Fヘッドという名作を生みだしてきた訳ですが、デジタルオーディオ時代を迎え新たな解答「レーザーアモルファスヘッド」を完成。これは、アモルファス磁性合金がもつ優れた磁気特性を、ソニーが誇る高度な加工技術で生かしさった、現在望み得る最良のヘッドといえます。K777ESIIでは、このヘッドの完成度をさらに向上させるべく、LC-OFC巻線を採用。第一種無酸素銅（純度99.995%以上）の結晶を巨大化し、結晶境界の数を減らしたLC-OFCは、容量リアクタンスによるひずみの発生を極限まで少なくしたものです。この高性能ヘッドにより、ソニー独自の独立懸架3ヘッド方式のメリットが最大限に生かされました。これは、録音ヘッド、再生ヘッドに均一なヘッドタッチが得られると同時に、それぞれ独立した構造になっていることから、製造工程でアジマス精度が厳密に追いかめるというもの。デジタルソースのクオリティを余すところなくとらえます。	一种磁头，用于在磁带上记录音乐信息，并从磁带上拾取信号。在那个基础研究中，索尼已经有35年的历史了。在这样的步伐中，F&F磁头、S&F磁头这样的名作诞生了，迎来了数字音频时代，完成了新的解答“激光非晶磁头”。这可以说是利用索尼引以为豪的高级加工技术，将非晶磁性合金所具有的优异磁性能发挥出来的、目前可以期待的最佳磁头。K777ESII为了进一步提高该磁头的完成度，采用了LC-OFC绕组。将第一种无氧铜(纯度99.995%以上)的结晶巨大化，减少结晶边界数量的LC-OFC，将容量电抗引起的应变的发生减少到了极限。通过这种高性能传感头，最大限度地发挥了索尼独有的独立悬架3传感头方式的优点。这是在录音磁头、播放磁头获得均匀磁头接触的同时，由于各自为独立的结构，在制造工序中可以严密地追求方位精度。充分捕捉数字源的质量。
1985	TC-K777ESII	内容		

**索尼公司1982-1989年卡座
产品宣传海报中对于磁头特性描述对比**

海报年份	机型	日文原文		QQ浏览器机翻中文
	TC-K555ESII	标题	LC-OFC巻線によるレーザーアモルファスヘッド搭載の独立懸架3ヘッド方式。	基于LCOFC绕组的激光非晶头 搭载的独立悬架3机头方式。
		内容	優れた磁気特性をもつアモルファス合金をヘッドのコア材に採用した、レーザーアモルファスヘッド。マークIIでは、その最新型ヘッドの巻線に、第一種無酸素銅（純度99.995%以上）の結晶を巨大化し、容量リアクタンスによるひずみの発生を減少させたLC-OFCを採用。より高密度な録音・再生を可能にし、デジタルソースのもつクオリティを鮮やかに生かしきります。さらに、ソニー独自の独立懸架3ヘッド方式を採用。録音ヘッドと再生ヘッドが構造的に独立していながら、占有スペースはコンビネーションヘッドと同等。録音/再生の両ヘッドに均一なヘッドタッチが得られ、製造工程でアジマス精度が厳密かつ正確に追いこめるというメリットをもちます。	激光非晶磁头采用具有优异磁性能的 非晶合金作为磁头的芯材。在标志 ii 中，其最新型磁头的绕组采用了LC- OFC，使第一种无氧铜(纯度99.995% 以上)的结晶巨大化，减少了电容电抗 引起的应变的产生。可以实现更高密 度的录音、播放，生动地发挥数字源所 具有的品质。而且，采用了索尼独自 的独立悬架3磁头方式。由于录音磁头 和播放磁头在结构上是独立的，所以占 用的空间与组合磁头相同。在录音/再 生两磁头上得到均匀的磁头接触，在制 造工序中方位精度严密且具有正确追赶 的优点。
1986	TC-K555ESX	标题	LC-OFC巻線レーザーアモルファスヘッドによるソニー独自の独立懸架3ヘッド方式。	基于LC-OFC绕组激光非晶头的 索尼独有的独立悬架3机头方式。
		内容	コイル巻線にLC-OFCを使用して、一段と完成度を高めたLC-OFC巻線レーザーアモルファスヘッド。K555ESXでは、その能力を、独立懸架3ヘッド方式で最大限に引きだしています。これは、録音、再生用それぞれのヘッドに正確なアジマス精度が得られ、しかもヘッドタッチも均一というソニー独自の方式。デジタルソースをはじめ録音ソースのクオリティが高くなるほど、真価を発揮します。	在线圈绕线中使用LC-OFC，进一步提 高了完成度的LC-OFC绕线激光非晶头 。K555ESX通过独立悬架3后端的方式 最大限度地发挥了其能力。这是索尼 独特的方式，可以在录音、播放用的各 个磁头上获得正确的方位精度，而且磁 头接触也很均匀。以数字源为首的录 音源的质量越高，越能发挥其真正的价
	TC-K777ESII	标题	ヘッドのクオリティをさらに一步追い込んだ、LC-OFC巻線レーザーアモルファスヘッドを搭載。	头的质量更上了一层楼， 搭载LC-OFC绕组激光非晶头。
		内容	レーザーアモルファスヘッドは、アモルファス磁性合金の優れた磁気特性を、ソニーが誇る高度な加工技術で生かしきった現在望み得る最良のヘッドといえます。K777ESIIでは、その完成度をさらに向上させるためLC-OFC巻線を採用。第一種無酸素銅（純度99.995%以上）の結晶を巨大化し、結晶境界の数を減らしたLC-OFCは、容量リアクタンスによるひずみ発生を激減させたもの。しかも、録音ヘッド、再生ヘッドそれぞれに厳密なアジマス精度が得られ、ヘッドタッチも均一な独立懸架3ヘッド方式の採用で、デジタルソースのクオリティを余すところなく捉えます。	激光非晶头以索尼引以为豪的高级加工 技术充分利用了非晶磁性合金的优异磁 性能，可以说是目前期望的最佳磁头。 为了进一步提高其完成度，K777ESII 采用了LC-OFC绕组。将第一种无氧铜 (纯度99.995%以上)的结晶巨大化，减 少结晶边界数量的LC-OFC，急剧减少 了由容量电抗引起的应变产生。而 且，录音磁头、播放磁头分别获得严密 的方位精度，磁头接触也采用均匀的独 立悬架3磁头方式，毫无保留地捕捉数 字源的品质。
	TC-K555ESII	内容	LC-OFC巻線レーザーアモルファスヘッド搭載の独立懸架3ヘッド方式を採用。LC-OFCは容量リアクタンスによるひずみを極限まで少なくしたもので、優れたSN比と周波数特性をもつレーザーアモルファスヘッドの完成度を一段と向上させました。録音ヘッドと再生ヘッドそれぞれに正確なアジマスが得られ、ヘッドタッチも均一な独立懸架3ヘッド方式と相まって、デジタルソースのクオリティを生かしきった録音/再生が可能です。	采用搭载LC-OFC绕线激光非晶头的独 立悬架3磁头方式。LC-OFC将电容电 抗引起的失真减少到了极限，进一步提 高了具有优异信噪比和频率特性的激光 非晶头的完成度。录音磁头和播放磁 头分别得到正确的方位，磁头接触也与 均匀的独立悬架3磁头方式相辅相成， 可以实现充分发挥数字源品质的录音/ 播放。
		标题	LC-OFC巻線レーザーアモルファスヘッドによるソニー独自の独立懸架3ヘッド方式。	基于LC-OFC绕组激光非晶头的 索尼独有的独立悬架3头方式。
1987	TC-K555ESX	内容	コイル巻線にLC-OFC使用して、一段と完成度を高めたLC-OFC巻線レーザーアモルファスヘッド。K555ESXでは、その能力を、独立懸架3ヘッド方式で最大限に引きだしています。これは、録音、再生用それぞれのヘッドに正確なアジマス精度が得られ、しかもヘッドタッチも均一というソニー独自の方式。デジタルソースをはじめ録音ソースのクオリティが高くなるほど、真価を発揮します。	在缠绕方向上使用LC-OFC，进一步提 高了完成度的LC-OFC绕线激光非晶头。 K555ESX通过独立悬架3后端的方式最 大限度地发挥了其能力。这是索尼独特 的方式，可以在录音、播放用的各个磁 头上获得正确的方位精度，而且磁头接 触也很均匀。以数字源为首的录音源 的质量越高，越能发挥其真正的价值。

索尼公司1982-1989年卡座
产品宣传海报中对于磁头特性描述对比

海报年份	机型	日文原文		QQ浏览器机翻中文
1988	TC-K555ESR	标题	LC-OFC巻線レーザーアモルファスヘッドを搭載した独立懸架3ヘッド方式。	将LC-OFC绕组激光非晶头搭载的独立悬架3机头方式。
		内容	独立懸架3ヘッド方式は、録音、再生用それぞれのヘッドの正確なアジマス精度が得られ、しかもヘッドタッチも均一というソニー独自の方式。信号伝送ロスの少ないLC-OFC巻線を採用したレーザーアモルファスヘッドの能力をフルに引き出し、デジタルソースのクオリティを鮮やかに捉えます。	独立悬架3磁头方式是索尼独有的方式，能够得到录音、再生用各个磁头的正确方位精度，而且磁头接触也均匀。充分发挥采用信号传输损失少的LC-OFC绕组的激光非晶光头的能力，鲜明捕捉数字源的质量。
1989	主页介绍	标题	録音/再生両ヘッドの特性を徹底追求。	彻底追求录音/播放两磁头的特性。
		内容	3ヘッド方式は、録音用、再生用それぞれ最適なヘッドギャップ幅が設定でき、その中間点を選ばざるを得ない2ヘッド方式に比べ、より優れたリニアリティと周波数特性を追求できる利点があります。加えて、録音状態をリアルタイムに確認できる録音同時モニターも可能です。	3磁头方式，可以分别设定录音用、再生用最佳的磁头间隙宽度，与不得不选择其中点的2磁头方式相比，具有可以追求更优异的线性和频率特性的优点。此外，还可以实时确认录音状态的录音同时监视器。
1986	TC-K777ESII 服务手册	标题	Three-head system	三头系统
		内容	Separate record and playback heads allow optimum gap settings and impedance ratings for distortion-free recording and greatly extended frequency response. For good tape-to-head contact the heads are mounted in one block and each head is separately adjusted for precise azimuth alignment. The three-head system also enables you to monitor the recorded tape while actually recording.	独立的录音和回放磁头可实现最佳的间隙设置和阻抗额定值，从而实现无失真录音和大幅扩展的频率响应。为了使磁带与磁头良好接触，磁头安装在一个模块中，每个磁头单独调整，以实现精确的方位对齐。三头系统还使您能够在实际录制时监控录制的磁带。